令和5年9月21日
練馬区立光が丘春の風小学校
保護者と教職員の会
会長　平尾　真

運営委員会だよりNO.3

第3回運営委員会を9月9日（土）に開催しました。

1．　会長より挨拶

運営委員会は今回第3回となります。全6回中の3回目ということで、保教の会の活動も折り返し地点となりました。1学期は、文化委員は春小フェスタ実施、広報委員からは広報誌2回の発行、校外委員には避難拠点連絡会等ご出席いただきありがとうございました。本日は前半で活動内容を共有し、後半で下期または来期の活動について様々なトピックスをディスカッションしたいと思います。よろしくお願いいたします。

2．校長より挨拶

本日は学校公開また引き取り訓練ありがとうございました。雨のため急遽教室での引き渡しとさせていただきました。狭い中でしたが、保護者の皆様に非常に整然とご協力いただけたので、スムーズに引き渡し出来ました。ただ実際地震があった場合、今日のように整然と引き渡しができるわけではありません。電車も止まり保護者の方が何時間もかけて徒歩で帰ってくるようなことも想定され、そういった中で今後どのように引き渡しをしていくか考えていかなければなりません。本日は練馬区一斉防災訓練を実施しており、別教室でその会合をおこなっております。避難拠点計画は、子どもたちの避難と組み合わせた際の考慮があまりなされていないので、子どもたちがいる時間帯に地震が起きて春小が避難場所になった場合、すでに子どもたちが600人いる中、地域の方1000人～1500人の避難のやり方を考えなければなりません。子どもたちがいる中で避難所を開設し、保護者への引き渡しをしながら地域の方の対応をするマニュアルがまだ出来ていないので、そこを本日一番の課題として詰めております。

この夏休みは非常に気温に翻弄された夏でした。暑いのにプールに入れることが出来なく、申し訳ありませんでした。区から熱中症警戒アラートが何度も出て、気温が35度を超え、水温が30度を超えてしまっていて、朝1回目しか実施できない日が続きました。今後どういった気候に日本がなっていくかわかりませんが、引き続き熱中症との戦いが9月いっぱいも続いていきますので、気を引き締めてやっていきます。

夏休みがあけて、インフルエンザ、コロナ、発熱での欠席が増えてきています。春小は閉鎖の話は出ていませんが、近隣の小学校でも先週学級閉鎖、学年閉鎖が相次いでいます。Google フォームの入力をお願いすることはありませんが、お子さんの体調をみていただく意味も込めて、毎朝の検温をお願いしたいです。相当具合が悪くないと医療機関で検査をすることもなくなってきたのが危険だと考えており、発熱があった場合は学校は休ませていただきたく、来週注意喚起のメールを配信したいと思っております。

今後の学校行事をお知らせします。まず9月28日に春小祭りがあります。こちらは授業時間内に各クラスで子どもたちがお店をだす形で実施します（※体調不良者が増えているため10月30日（月）に延期）。10月7，8日には地区祭があります。本校からも展示とクラブの発表が入りますので、学校としてもサポートしていきます。10月24日には今回5年生が、東京オリンピックのレガシーということで、笑顔と学びの体験活動プロジェクトに参加します。番組制作の社会科見学で、フジテレビのスタジオで番組作りを体験してきます。まだ決定ではありませんが、11月11日には青少年委員主催の縁日が開催されます。11月24，25日には展覧会があります。2サイクルですので、今年は展覧会、来年は学芸会となります。一昨年はコロナのためイレギュラーで音楽発表会を実施しましたが、今後は展覧会と学芸会の2サイクルで回っていく予定です。展覧会が初めての

方も多いと思いますが、体育館に全学年の作品を展示し見て回っていただくものになります。24日金曜日は、子どもたちの鑑賞日中心となります。25日は学校公開と合わせて、保護者の皆様に見ていただく時間となります。持久走大会に関しても、学校全体ではなく学年ごとの実施になるかと思いますが取り組みは考えておりますので、今後連絡させていただきます。
　先週子どもたちの足の計測を実施しました。夏休み中に1cm足が大きくなっている子もおり、0.5cm大きくなっている子が一番多いのですが、今子どもたちの上履きの履き替えをおこなっているところです。9、10月いずれかで保護者の皆様にGoogleフォームでアンケートをお願いする予定です。
　さいごに、1年1組担任の紺多先生が病気休養中です。現在1年1組担任は英語の栗本先生にやっていただいています。英語の授業については、3～6年生それぞれの担任の先生が担当しています。紺多先生も早く復帰できるよう闘病中ですので、ご理解ご協力の程、よろしくお願いいたします。

3．各委員会より活動報告と連絡事項
・執行部：運動会、春小フェスタ、広報誌コンクールの授賞式出席。
・文化委員：6、7月打ち合わせ。サポーター募集、二次募集。
　　7/22春小フェスタの開催。
・広報委員：運動会、春小フェスタの広報誌をHPで公開。
・校外委員：ひまわり110番対応。防犯パトロールステッカー配布。
　　夏休み夜間パトロール。
　　地域防犯防火連携組織
　　→各小学校輪番で役員選出依頼／副会長、副校長先生で確認と協議。
　　防犯ステッカーデザイン案作成。→A案で決定。
　　避難拠点連絡会対応。小学1年生絵画展対応。地区祭サポーター募集中。
　　12/10ハートフルバザー校外委員で対応予定。
　　2/17（仮）光が丘地区区民館でイベント予定。
・選考委員：役員選出方法について今後協議。
・学校よりコメント
　　11/17　13：40通学路安全点検予定。
　　→校外で次年度は引継ぎ必要か。
　　3年に1度の実施かつ会長副会長副校長参加なので、執行部で引き継ぐ。

4．活動振り返りと議題のディスカッション
（1）春小フェスタの参加者数及び収支報告
・参加児童者数：431名（参加率　全体：71％）
・運営側関係者数：156名
・収支報告：予算15，000円　支出147，579円
・文化委員より振り返り：
－1部制3時間での実施としたが、15時以降は来場者が少なかったため、来年は時間の短縮を検討してもよい。
－熱中症対策で本部にお茶を設置していたが、周知が足りていなかった。
－二中生が活躍してくれた。子どもたちの人気が高かった。春小と二中の繋がりとして今後も続けていきたい。
－サポーターの事前準備が十分で混乱がなかった。2週間前に説明書を配布したことで事前に質問もでき当日スムーズだった。
－未就学児連れが多かった。次年度は未就学児のゲーム参加、お土産を検討した方が良い。
－スタンプカードの事前配布でカード忘れが少なかった。

・運営体制について：
　−文化委員18名については人数的に過不足なかった。
　（委員人数は現状のまま、準備期間を長くとりたい。）
　−運営関係者（サポーター、二中生、単独ブース含む）計150人は必要。
　−応援団配下の各チームに単独ブースで参加頂いたが、準備段階で文化委員との連携に手間取ったため、次年度は連携体制を決めておいた方が良い。
・次年度の開催時期について：
　−来年7/20-8/31は体育館の空調工事のため同時期の開催は困難
　−11月上旬は学芸会の準備があるため困難
　−地区祭の開催が来年10/12であれば、10/5、19、26が候補日

（2）サポーター募集方法について
サポーター募集に毎回苦戦しているため、募集方法の改善策についてディスカッションをおこなった。
【解決案】
　−家庭内のメールの受信者数をあげる。
　−サポーター参加者の感想を集め、募集時に活動内容の参考として添付する。
　−サポーターが足りなかった場合に備え、校外委員を増やす。
　−イベント主催者から提示されたサポーター人数や、募集の時間帯を変更するよう掛け合う。
　−メールと合わせ、クラスルームへの連絡は可能か。
　　→クラスルームへの配信内容には決まりがあるため確認する。＜学校＞
【実行案】
　−サポーターはGoogleフォームで募集かけている旨、年初に年間行事のサポーター募集計画とともに周知する。
　−サポーター募集メールはリマインドを複数回配信する。

（3）次年度の執行役員／クラス委員選考方法について
次年度以降、執行役員・クラス委員が集まらない可能性があるため、選考方法についてディスカッションをおこなった。
【解決案】
　−クラス単位となっている選出枠を学年単位とする。前年度3月に委員募集をかけ、足りていない委員については新年度に追加募集する。
　−保護者会での挙手をなくし、後日Googleフォームで募集かける。
【実行案】
　−執行役員、各委員について認知度を上げるため、簡単な談話の会を設ける。
　　4月の保護者会で保教の会の資料を配布する。
　−次年度執行役員を選考する機会に、執行部で各委員の会長副会長を選考する。
　（選考委員は執行役員を選考する。）

5．令和5年度運営委員会の開催スケジュール（予定）
・第4回運営委員会　11月25日（土）（11月18日（土）から変更）
　13時00分～運営委員会（算数教室）
・第5回運営委員会　1月13日（土）
　13時00分～運営委員会（算数教室）
・第6回運営委員会　3月2日（土）
　10時00分～運営委員会（算数教室）

以上